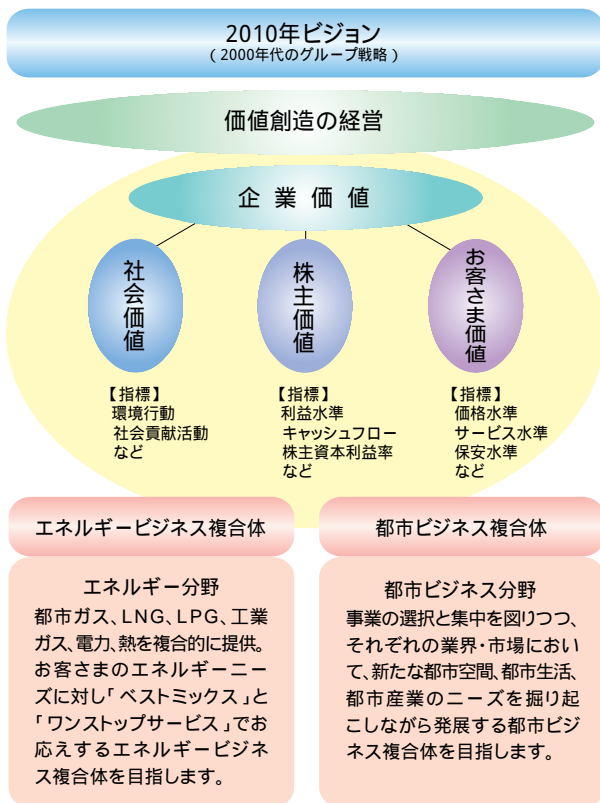


2010年ビジョン

大阪ガスグループの長期経営指針「2010年ビジョン」(1999年10月策定)では、当グループが今まで築いてきた天然ガス基地・パイプラインなどの基盤設備事業多角化による成長過程の企業群(グループ会社)お客さまの信頼という、3つの資産を成長の基礎とし、エネルギー分野と都市ビジネス分野を両輪として、各事業を拡大発展させていきます。そして、グループ各社が、共通の経営基本理念である「価値創造の経営」を行い、「お客さま価値」「株主価値」「社会価値」の3つの価値を向上させていきます。また、本年2月には、その第1ステップとなる大阪ガス中期経営目標(2000年～2002年度)を設定し、その達成に向けて努力していきます。



中期経営目標

【お客さま価値増大目標】

ガス料金水準と料金メニュー

ガス料金の低廉化と料金メニューの充実を図ります。

サービス水準

新しい広域お客さまセンターの設置などによって、お客さま満足度を向上させます。

保安水準

当社基幹設備における重大事故ゼロの継続やお客さま先設備の保安レベルの更なる向上を図ります。

【株主価値増大目標】(2002年度の目標)

	単体	連結
① 経常利益	650億円以上	750億円以上
② 当期純利益	350億円以上	400億円以上
③ 株主資本当期純利益率(ROE)	9.0%以上	
④ 総資産当期純利益率(ROA)	3.5%以上	
⑤ フリーキャッシュフロー	2000年度で黒字化▶以降増大	

連結は25社ベースであり、また目標値は、経営環境の大きな変化がないことを前提とした数値です。

【社会価値増大目標】

環境行動

CO₂排出量削減などの環境行動目標を2001年度までに達成することを目指すとともに、環境会計を導入していきます。

社会貢献

福祉、地域協調、環境保全、国際交流などの分野を中心に貢献します。

情報公開、コンプライアンス(法の遵守)

社内規程の整備、社内啓発活動などを通じて、その内容の充実・強化を図ります。